

# SSKは霞が関“子ども見学デー”の総務省のイベントに参加しました。



総務省のキャラクターとSSKのメンバー



絶滅した鳥ドードーとサポーター

8月6日-7日に霞が関“子ども見学デー”が開催されました。SSKは総務省からの依頼で“プログラミングを体験:ゲームを作ろう!”とタイトルでワークショップを開催しました。

ここでは、スクラッチを使った40分間のプログラミング体験WSを1日5回、計10回行いました。参加希望者が多く、毎回満員でした。今回は、総務省の職員の方たちや大学生もサポーターとして参加してくれました。

今年のコンテンツは、スクラッチを使って、各自が作成した面白い動物を共通の動物王国に送り込んで新世界を作り、誰の動物が一番早くゴールに到着するのかを競いました。コンテンツの開発は大塚さんです。また、PCだけではなく、クロームブックとクラウドも一部使用しました。ここでは(データやプログラム)を簡単に共有することができます。

ICT環境としても最先端にチャレンジしました。

21世紀型の教育では、ICTの利活用は勿論のこと、最新の技術を使うことで、効率よく学習し、そのためのシステム運用も非常に簡便になるでしょう。

今回サポーターとして初めてプログラミングを体験した大学生も2回程度見学することで講師をすることができました。学校教育の現場で、プログラミングを学ぶ日も近いかもしれません。SSKではこういったイベントにも出来る限りご協力したいと考えております。

ご興味のある方は、事務局までご遠慮なくご連絡ください。

楽しみにお待ちしております。

連絡先: [info@supersciencekids.com](mailto:info@supersciencekids.com)



クロームブック

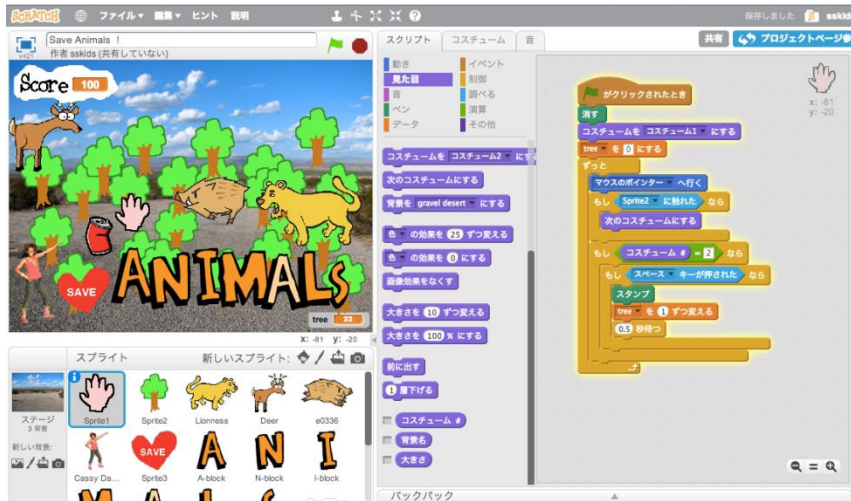
# 「プログラミングを体験：ゲームを作ろう！」



特定非営利活動法人スーパーサイエンスキッズ

スクラッチ

SUPER SCIENCE KIDS



本ワークショップは下記事業と連携しております。

21世紀型教育のモデル授業 2014

「スマトラトラとわたしたち みんなの未来を考えよう！」

後援：米国大使館、米国商工会議所、仙台市、仙台市八木山動物公園、ハワイ州ホノルル動物園、経団連

協力：西町インターナショナルスクール、WWFジャパン、V-CUBE

スポンサー：hp 日本ヒューレット・パカード（株）、intel インテル（株）

